

クオリティの追及はもちろん、 社会環境への適応もテーマにチャレンジ!

東和グラビヤ印刷

東和グラビヤ印刷(大和市中下鶴間、小金澤清隆代表取締役社長、046・261・8516、<http://www.towa-gp.co.jp>)は、昭和35年(1960年)6月に大田区池上にて創業したグラビア印刷会社。

食品パッケージのグラビア印刷を主業としており、普段店先で目にする様々な食品のパッケージ印刷に携わっている。プラスチックフィルムなど柔軟性に富む軟梱包資材の普及により、粒粉物(米・小麦粉など)や加水性食品(こんにゃく・レトルト食品など)を安全に流通できるようにになった現代において食品パッケージは欠かすことができないものである。

最新鋭の印刷機を導入することにより、作業環境の向上を実現し、少品目小ロット化への対応、納期的大幅短縮に成功した。また、印刷技術の精度が格

段にアップしたことに
より、精密
な印刷も
可能となり、
ドクター線
の発生や色
むら等も無
くなった。

クライア
ントからの
要望など

を的確にとらえ、イメージ、レイアウト、ビジュアル化し適切
な形でクライアントに提案。デザインを忠実に再現するとともにグラビア印刷の特徴との融和を考え、ハイクオリティなパッケージを生み出すことを強
みとしている。

また、印刷だけでなく、ラミネート、スリッター(各々のサイズに合わせて切断)、クライアントのパッケージ機器に合わせた巻き方、加工等の最終調整を行い、クライアントの求めるクオリティとスピードに応える。

同社は、今まで培ってきたノウハウと印刷技術の向上によりお客様に満足いただける製品を求め、日々試行錯誤を続ける。そして、今後も一步一步の努力を続けながら、未来の社会環境にマッチしたグラビア印刷の更なる向上に努めていく。

